

テキストタイプ

【問題 1】(東京都庁 I 類 B 令和〇年 第〇問)

頻出度：4 重要度：5

ある会社では、同社の製品 A, B を製造する工場を新設することとなった。製品 A, B の製造ライン 1 本当たり、設置に必要なスペースと作業員数、得られる利益は常に表のとおりであるとする。これらの製造に割り当てることができるスペースは最大で 9,000 m² であり、作業員数は最大で 600 人である。この工場が製品 A, B の製造で得られる利益を最大にするには、製品 A の製造ラインを何本にすればよいか。

	製品 A	製品 B
設置に必要なスペース (m ²)	300	600
作業員数(人)	40	30
利益(百万円)	15	20

1. 3 本
2. 6 本
3. 9 本
4. 12 本
5. 15 本

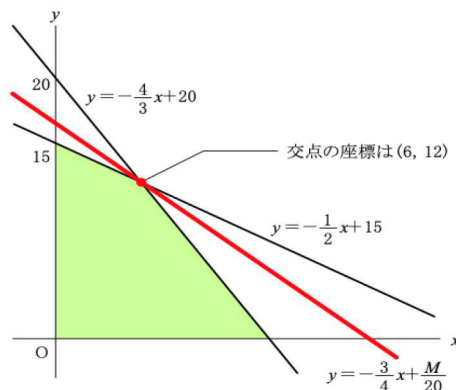
~~~~~

### 【解説：問題 1】

製品 A の製造ラインを  $x$  本、製品 B の製造ラインを  $y$  本設置するものとして、設置に必要なスペース、作業員数、利益についての関係を式で表すと、次のようになる。ただし、利益の値を  $M$ (百万円)としている。

|               | 必要なスペース (m <sup>2</sup> )   | 作業員数(人)                     | 利益(百万円)                            |
|---------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------------|
| 製品 A ( $x$ 本) | $300x$                      | $40x$                       | $15x$                              |
| 製品 B ( $y$ 本) | $600y$                      | $30y$                       | $20y$                              |
| 上限値           | 9,000                       | 600                         | $M$                                |
| 関係式           | $300x + 600y \leq 9,000$    | $40x + 30y \leq 600$        | $15x + 20y = M$                    |
| 一次関数の式        | $y \leq -\frac{1}{2}x + 15$ | $y \leq -\frac{4}{3}x + 20$ | $y = -\frac{3}{4}x + \frac{M}{20}$ |

「設置に必要なスペース」および「作業員数」についての関係式(制約関数の式)から、設置可能なライン数は、次の図の色を付けて示した領域内の点の  $x$  座標、 $y$  座標に対応していることになる。このとき、利益(目的関数)の値  $M$  を最大にするためには、利益を示す直線が「設置に必要なスペース」を表す直線と「作業員数」を表す直線の交点を通ればよいことになる。



これら 2 本の直線の交点の座標は、2 つの関係式を連立方程式として解くことで求められる。

$$300x + 600y = 9,000$$

$$40x + 30y = 600 \quad \rightarrow \quad x = 6, y = 12$$

したがって、利益を最大とする製品 A の製造ライン数は 6 本である。